

2024年
春闘

働くみんなの要求・職場アンケート

大阪自治労連

このアンケートは、組合員をはじめ自治体で働く労働者の生活実態や職場実態等を明らかにし、2024年春闘での要求づくりの基礎資料となるものです。ありのまま記載・入力いただきますようお願いいたします。回答は、右端の□等に番号・数字等を記入されるか、右のQRコードから入力してください。全体の結果については大阪自治労連中央委員会等で発表します。ご協力をよろしくお願ひします。



この用紙がQRコードのい
ずれかで回答をお願いします

自治体名または
労働組合名

職 場 名

- A. 性別(任意) ① 男 ② 女
- B. 年 齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
- C. 雇用形態1 ①自治体労働者(含む臨時・非常勤) ②民間労働者(含む外郭団体・委託・派遣、独立行政法人)
- D. 雇用形態2 ①正規職員(正社員) ②フルタイム勤務の臨時・非常勤(会計年度任用職員等)・任期付・パート・アルバイト ③短時間勤務の臨時・非常勤(会計年度任用職員等)・任期付・パート・アルバイト ④派遣労働者 ⑤委託・請負・フリーランスなど ⑥再任用・再雇用(継続雇用) ⑦その他()
- ※派遣や民間委託先で働いている方は、正規・非正規の区別なく④⑤を選択してください。
- E. 職 種 ①行政事務 ②技術(建築・土木・化学・電気・農業等) ③福祉(保育士、介護福祉士等) ④公衆衛生(保健師等) ⑤医療(医師、看護師、技師等) ⑥教育(教員、司書等) ⑦現業(給食調理、用務) ⑧現業(環境、清掃) ⑨現業(その他) ⑩消防 ⑪その他()
- F. 組 合 ①加入している ②組合はあるが加入していない ③組合はない ④組合はないが加入したい ⑤組合に今後加入したい ⑥わからない (④⑤と回答された方、差し支えなければお名前を：)
- G. 家計の主たる生計者はどなたですか ①自分 ②配偶者・親等 ③自分を含む複数

A
B
C
D
E
F
G

質問1 あなたの生活実感は、次のうちどれに該当しますか。最も近いものを選んでください。

- ①かなり苦しい ②やや苦しい ③まあまあだ ④ややゆとりがある
⑤かなりゆとりがある

1

質問2 あなたの収入(年間)は前年に比べてどうなりましたか。

- ①増えた ②変わらない ③減った

2

質問3 あなたの暮らしについてお聞きします。

(1) あなたの家庭では、月額あといくら必要ですか。

- ①余っており必要ない ②ちょうどよく必要ない ③1万円 ④2万円
⑤3万円 ⑥4万円 ⑦5万円 ⑧6～7万円 ⑨8～9万円 ⑩10万円以上

3-(1)

(2) 必要な理由を聞かせてください。(複数回答可)

- ①借金・ローン返済 ②奨学金の返済 ③実家への仕送り
④子どもの保育・教育費 ⑤医療費の負担 ⑥その他()

3-(2)

(3) (2)で②と答えた方にうかがいます。月々の奨学金返済額はいくらぐらいありますか。

- ①1万円未満 ②1万円～1万5千円未満 ③1万5千円～2万円未満
④2万円～3万円未満 ⑤3万円以上

3-(3)

質問4 賃金の引き上げについて

(1) 月給制・年俸制の方にかがいます。

1) あなたの毎月決まって支給される賃金はいくらですか。

- ①15万円未満 ②15万円～20万円未満 ③20万円～25万円未満
- ④25万円～30万円未満 ⑤30万円～35万円未満 ⑥35万円～40万円未満
- ⑦40万円以上

4-(1)-1

2) あなたは、月額いくら賃上げを要求しますか。

- ①5千円未満 ②5千円 ③1万円 ④2万円 ⑤3万円 ⑥4万円
- ⑦5万円 ⑧6～7万円 ⑨8～9万円 ⑩10万円以上

4-(1)-2

(2) 時給制・日給制の方にかがいます。

1) あなたの賃金の1時間あたりの額(時間給)はいくらですか。

(日給制の方は労働時間で割って算出してください)

- ①1,063円以下 ②1,064円(大阪府の最賃額) ③1,065円～1,099円
- ④1,100円台 ⑤1,200円台 ⑥1,300円台 ⑦1,400円台 ⑧1,500円以上

4-(2)-1

大阪府の地域別最低賃金は2023年10月1日から時給1064円となっています。この金額未満で働かせることは法律違反になります。上で①と回答された方は労働組合にご相談ください。

2) 時間給でいくら賃上げを要求しますか。

- ①30円未満 ②30円 ③50円 ④80円 ⑤100円 ⑥150円 ⑦200円
- ⑧300円 ⑨400円以上

4-(2)-2

質問5 仕事や職場について、特に不満や不安に感じることを「3つ」選んでください。

- ①賃金が安い ②労働時間が長い ③労働時間が短い ④休暇がとれない
- ⑤雇用契約を更新されないのではないか ⑥職場や仕事がなくなるのではないか
- ⑦仕事がかたい ⑧正規職員(正社員)を希望しているがなれない
- ⑨正規職員(正社員)との賃金・労働条件の格差 ⑩同僚・上司との人間関係
- ⑪労働条件(契約)が守られない ⑫ただ働きがある ⑬人手が足りない
- ⑭技術・経験が継承されていない ⑮職場のコロナ感染症対策が不十分
- ⑯福利厚生が充実していない ⑰夜勤が多い ⑱退職金がない・少ない
- ⑲成果・能力主義、人事評価 ⑳セクハラ・パワハラなどハラスメントがある
- ㉑その他()

5

質問6 政府に対する要求で、あなたが特に重視すべきと考える課題を「3つ」選んでください。

- ①憲法改悪反対、戦争法・共謀罪廃止など、平和と民主主義の擁護、核兵器廃絶、辺野古新基地建設反対、米軍基地撤去
- ②長時間労働の解消、労働安全衛生強化、裁量労働制の拡大反対
- ③最低賃金引き上げ・全国一律制導入、地域間格差の解消、公契約法・条例制定、均等待遇の実現
- ④ジェンダー平等の推進、実効あるハラスメント禁止法の制定
- ⑤雇用の安定、雇用によらない働き方の無制限な拡大反対、解雇の金銭解決制度の阻止
- ⑥景気・物価対策、中小企業振興
- ⑦消費税廃止・引き下げ、大企業・富裕層への課税強化
- ⑧年金・生活保護制度の拡充、失業者の生活保障
- ⑨医療・介護・保育・子育て支援の充実
- ⑩地域経済の活性化、持続可能な地域づくり
- ⑪返済不要の給付制奨学金の拡充、教育費無償化拡大、20人以下学級の実現、民主的な教育の実現
- ⑫気候変動対策、原発ゼロ、再生可能エネルギーへの転換
- ⑬震災復興、防災対策、原発事故の損害賠償

6

質問7 あなたの残業の実態について、お聞かせください。

(1) 直近1ヵ月の残業で、何時間分の残業手当(時間外勤務手当・休日勤務手当)を受け取りましたか。

- ①残業なし ②10時間未満 ③10～20時間未満 ④20～30時間未満
⑤30～45時間未満 ⑥45～60時間未満 ⑦60～80時間未満 ⑧80～100時間未満
⑨100時間以上

7-(1)

(2) 直近1ヵ月に、持ち帰りも含むサービス残業や不払い残業は何時間ありましたか。

- ①なし ②10時間未満 ③10～20時間未満 ④20～30時間未満 ⑤30～45時間未満
⑥45～60時間未満 ⑦60～80時間未満 ⑧80～100時間未満 ⑨100時間以上

7-(2)

(3) 直近1ヵ月に、サービス残業や不払い残業があった方にうかがいます。サービス残業や不払い残業が生じた主たる理由はなんですか。「2つ」まで選んでください。

- ①残業手当の制度がない ②申請しづらい雰囲気がある ③手当を申請してもカットされる
④手当額・残業時間の上限設定がある ⑤36協定の時間を超えている
⑥事前申請できなかった ⑦自分の仕事が遅いため ⑧短時間の残業だから
⑨自分の勉強や研修だから ⑩持ち帰りの残業だから ⑪その他()

7-(3)

(4) 昨年度の1年間の総残業時間は何時間ありましたか。

- ①100時間未満 ②100～360時間未満 ③360～720時間未満 ④720～1,200時間未満
⑤1,200時間以上

7-(4)

質問8 昨年(4月～翌年3月または1月～12月)、あなたは年休を何日取得しましたか。

- ①0日 ②0～6日未満 ③6～11日未満 ④11～16日未満 ⑤16～21日未満
⑥21～26日未満 ⑦26～31日未満 ⑧31～36日未満 ⑨36日以上

8

※昨年、働いていなかった方、年休が付与されていなかった方は回答しないでください。

質問9 生理休暇についてお聞きします。

(1) 毎潮時、生理休暇を取得していますか。

- ①取得している ②たまに取得している ③取得していない ④制度がない

9-(1)

(2) (1)で「①」または「②」と回答した方にお聞きします。過去1年間で生理休暇を何日取得しましたか。

- ①1日～6日 ②7日～12日 ③13日～18日 ④19日～24日 ⑤25日以上

9-(2)

質問10 育児・介護に関する制度についてお聞かせください。

(1) 最も改善・拡充してほしいことを「3つ」選んでください。

- ①育児休業手当の増額 ②育児休業手当の支給期間の拡充 ③育児時間の期間延長
④育児短時間勤務の期間拡充 ⑤子どもの看護休暇の日数増 ⑥子どもの看護休暇の
対象年齢の引き上げ ⑦家族の看護休暇の新設・拡充 ⑧短期の介護休暇の日数増
⑨短期の介護休暇の要件緩和 ⑩全ての制度の有給化 ⑪その他()

10-(1)

(2) 使用したいと思っているが、使いづらい・使えないという制度はありますか。

- ①産前産後休暇・育児休業 ②育児時間 ③育児部分休業 ④育児短時間勤務
⑤子どもの看護休暇 ⑥短期介護休暇 ⑦介護休業 ⑧不妊治療休暇
⑨育児参加のための休暇 ⑩男性の育児休暇
⑪使いづらい・使えない制度はない

10-(2)

(3) 上記の⑪以外を選んだ場合は、その理由を聞かせてください。

- ①上司の理解が得られない ②職場全体の理解が得られない ③人員不足
④他の人に仕事を任せられない ⑤その他()

10-(3)

質問11 あなたは仕事で、心身に疲労を感じますか。

- ①毎日非常に疲れる ②たまに非常に疲れる ③毎日、多少疲れる
④たまに多少疲れる ⑤毎日疲れを感じない ⑥どちらともいえない

※①～④と回答した原因()

11

質問12 あなたの職場は仕事に対して人員は足りていますか。

- ①足りている ②足りない

12

質問13 仕事のやりがいについてお聞きします。

- ①非常にやりがいがある ②まあまあやりがいがある ③あまりやりがいがない
④まったくやりがいはない ⑤どちらともいえない

13

質問14 仕事を辞めたいと思ったことがありますか。

- ①いつも思う ②時々思う ③ごくたまに思う ④思ったことはない

※①～③と回答した方へ どんなときに思えますか

(

)

14

質問15 あなたは、仕事で応対する住民や利用者からハラスメントの被害にあったことがありますか。

- ①ある ②ない ③わからない

15

質問16 あなたの職場では、仕事の役割分担、意思決定への参加、賃金、昇任昇格等は男女平等になっていますか。

- ①男性が優遇されていると思う ②どちらかと言えば男性が優遇されていると思う
③平等に処遇されていると思う ④どちらかと言えば女性が優遇されていると思う
⑤女性が優遇されていると思う ⑥わからない

16

質問17 「人事評価制度」についてあなたの考えをお聞きします。

(1) 「人事評価制度」による職員のランク分けや昇給・勤勉手当に格差を設けることについてどう思いますか。

- ①良い ②良くない ③分からない

17-(1)

(2) (1)で「①」と回答した方にお聞きします。その理由を2つまで選んでください。

- ①働きがいにつながる ②職場が活性化する ③上司の管理責任・管理能力が高まる
④評価による賃金格差は必要 ⑤自分の賃金に納得できる ⑥人件費が削減できる
⑦競争社会だから ⑧民間企業と同様にすべき ⑨自分には能力がある
⑩上司の顔色だけみていればよい ⑪その他(

)

17-(2)

(3) (1)で「②」と回答された方にお聞きします。その理由を2つまで選んでください。

- ①働きがいにつながらない ②職場がまとまらず、グループ・集団作業に影響する
③評価を公正にできるか疑問 ④人件費削減が狙いのため ⑤公務の仕事に評価はなじまない
⑥上司の顔色を伺うことになる ⑦見かけや短期的な「成果」を追求することになる
⑧人材育成のためには必要だが、賃金や一時金に格差をつけるべきでない
⑨評価をあげるために住民の立場に立った行政運営ができなくなる可能性がある
⑩その他(

)

17-(3)

質問18 職場の働く条件の改善で、最も実現したいものを「3つ」選んでください。

- ①賃金・一時金の引き上げ ②年休取得促進、休暇増 ③非正規雇用の待遇改善、正規化
④人員増 ⑤残業規制・労働時間の短縮 ⑥業務量の削減
⑦昇任・昇格の改善・民主化 ⑧人員配置・人事異動の改善 ⑨職場会議の確立・充実
⑩研修等の保障・充実 ⑪メンタルヘルス対策の充実 ⑫セクハラ・パワハラ対策の充実
⑬健康・労働安全衛生対策の強化 ⑭仕事と家庭生活の両立支援の充実
⑮ジェンダー差別根絶 ⑯雇用形態による差別根絶 ⑰年金支給までの雇用保障
⑱新型コロナウイルス感染対策の強化 ⑲継続雇用
⑳その他(

)

18

質問19 仕事上の要求(予算や人員など)や組合活動への要望などあなたの声をお聞かせください(自由記述)。

ご協力ありがとうございました。